

公立学校共済組合近畿中央病院医学雑誌投稿規程

昭和 56 年 3 月 20 日制定

平成 25 年 6 月 6 日改正

平成 27 年 2 月 20 日改正

1. 本誌は近畿中央病院の機関誌として年 1 回 7 月に発行する。
 2. 本誌の投稿者は近畿中央病院の勤務者およびその関係者によって書かれた医学、歯学、薬学、看護学、医療技術学、病院管理などに関連する独創的かつ未発表の論文を掲載する。掲載する論文の種類は論説 (editorials), 総説 (review articles), 原著 (original articles), 短報 (short communication), 症例報告 (case reports) で和文または英文とする。
 3. 原稿は原則的にデジタルデータ (word など) で作成する。和文、英文論文とも文字サイズは 10-12 ポイントとし、和文では 1 行 40 字で 1 頁 30 行、英文ではダブルスペースで左右に 2.5cm 以上の余白を設ける。図・表もデジタルデータ (Excel, PowerPoint など) で作成する。
 4. 原稿構成は編集者への手紙 (covering letter) : タイトルページ、要旨、本文、(謝辞)、引用文献、英文要旨 (和文論文の場合) または和文要旨 (英文論文の場合)、図表の説明、図、表とする。各部でページを改める。また本文にはページ番号を付ける。
 - 4-1 : 編集者への手紙 (covering letter) には以下のことを記載する。
 - 論文の種類 (原著、短報、症例報告など)
 - 責任著者 (corresponding author) の住所、電話番号、Fax 番号、E-mail アドレスを明記する。
 - 患者が対象の論文では説明と同意 (informed consent) を得たことを記載する。
 - 4-2 : タイトルページ : タイトルページには以下のことを記載する。
 - タイトル : 明瞭で簡潔なものにする。
 - 著者の所属と氏名 : まず氏名を記入し、所属が複数の場合はその末尾に施設を示す番号 (例 : ¹⁾) を付記する。
 - 各著者の所属施設 : 氏名に付記した番号に続けて所属を記入する。
 - 責任著者 (corresponding author) : 住所、所属、電話番号、Fax 番号、E-mail アドレス、その他研究資金があればその援助元、論文内容を発表した学会などがあれば学会名、場所、年を記載する。
 - 原稿枚数 (引用文献ページも含む) : 図、表の枚数を記載する。
 - 4-3 : 要旨 : 要旨は背景 (もしくは目的)、対象と方法、結果、結論の各部に分けることが望ましい。和文論文には英文要旨、英文論文には和文要旨を添え、それぞれの内容は一致するものとする。和文および英文要旨は本文のみで 400 字、200 語以内とする。英文要旨にはタイトル、著者、所属、Key Word を記載する。Key Word は PubMed に掲載されている語を用いることが望ましく、3-6 語で英文要旨の最後に記入する。
 - 4-4 : 略語を用いる場合、初出時はその語の全てを記し、略語を () 内に記載する。和文の中での外来語は原語を用いること。ただし明らかに日本語化したものはカタカナ書きとする。計量単位は SI 単位を基本とする。薬品名は一般名を用いる。
 - 4-5 : 引用文献 : 引用文献は引用順に番号を付け、引用部位の右肩に明記する。引用文献リストの様式は以下に従う。
 - 雑誌の場合 : 文献番号) 著者名 : 題名、誌名、発行年 ; 巻 (号) : 頁 - 頁。
 - 書籍の場合 : 文献番号) 著者名 : 題名、書名 (編集者あるいは著者名)、発行所、発行地、発行年 ; 巻 (号) : 頁 - 頁。
 - 著者または書籍の編集者は 6 名までは全員列記し、6 名を越える場合は 6 名を列記した後、“他” (英文の場合は “et al.” とする)。雑誌名は和雑誌では医学中央雑誌、洋雑誌では PubMed での略語に従う。
 - 電子媒体 (雑誌) の場合 : 番号 . 著者名 : 題名、雑誌名 発行年 (西暦) ; 巻 : 最初頁 - 最終頁 (媒体表示), 入手先 < アドレス >, (参照日付)。
 - 電子媒体 (Web サイト) の場合 : 著者名 . “Web ページ題名”. Web サイト名称 . (媒体表示), 入手先 < アドレス >, (参照日付)。
- 例 :
- 1) 成田裕介, 山口哲生, 田中健介, 漆山博和, 在間未佳, 河野千代子, 他 : MPO-ANCA 陽性, PR3-ANCA 陰性の Wegener 肉芽腫症の 1 例. 日呼吸会誌, 2009 ; 47 (7) : 591-96
 - 2) 小原孝男, 岡本高広 : 内分泌系腫瘍. 日本臨床腫瘍研究会編, 臨床腫瘍学, 2 ; Practice of Oncology,

改訂第1版, 癌と科学療法社, 東京, 1999: 1411-25.

3) McHutchison JG, Manns MP, Muir AJ, Terrault NA, Jacobson IM, Afdhal NH, et al.: Telaprevir for previously treated chronic HCV infection. *N Engl J Med*, 2010: 362 (14): 1292-303

4) Sasako M: Surgical management of gastric cancer: the Japanese experience. In: Daly JM, et al (eds): *Management of Upper Gastrointestinal Cancer*. WB Saunders, London, 1999: 107-22

5) 荒川正幹, 他: Hopfield Neural Network を用いた新しい分子重ね合わせ手法の 3D-QSAR への応用. *J of Computer Aided Chemistry*, 2002: P.63-72 (オンライン)

入手先 <<http://joi.jlc.jst.go.jp/JST/JSTAGE/jcac/3.63>>, (参照 2002-12-03).

6) 斎藤彬夫: “DME (ジメチルエーテル) 燃料普及のための提言”. 日本機械学会 (オンライン), 入手先 <<http://www.jsme.or.jp/teigb01.htm>>, (参照 2003-02-24).

4-6: 図, 表について: 図, 表は1ページに1つのみ記入し, 本文での引用順に図, 表番号およびタイトルを付ける. 図, 表の挿入箇所は本文中に明示する.

4-6-1: 図, 表の補足説明を別紙にまとめて記載する.

4-6-2: 図, 表はレーザープリンターなどで精細に作成することが望ましい.

4-6-3: 写真は JPEG 形式などの画像データとしても提出する. 患者の写真などでは目隠しなどで, 個人が特定できないように配慮し, もし特定できる場合には患者もしくは親権者の承諾書を添付する.

カラー写真またはカラー図は原則的には受けつけないが, 特別にカラーでの掲載希望の時は, 予め編集委員長の許可を得る.

5. 投稿原稿はデジタルデータと共に3部(本文, 図表, 写真とも)印刷したものを近畿中央病院医学雑誌編集長あるいは図書室司書に提出(送付)する.

送付の場合:

送付先: 〒664-8533 兵庫県伊丹市車塚3-1

公立学校共済組合近畿中央病院
近畿中央病院医学雑誌編集長 宛
E-mail: tosyo@kich.itami.hyogo.jp

6. 投稿論文の採否は編集委員会で決定し, 原稿は著者に返却されないのを原則とする. もし返却を希望する場合には, 投稿時編集者にその旨を申し出てお

く. 印刷の校正は著者が行なう. ただし組版面積に影響を与える変更や極端な組み替えは認めない.

7. 別刷は30部を無料で進呈するが, それ以上は著者負担とする. 30部以上を希望する場合は最終原稿提出時に, その旨を申し出ること.

8. 掲載された論文の著作権は, 公立学校共済組合近畿中央病院に帰属する.

9. 本誌に掲載された論文はインターネット上(メディカルオンライン, <http://mol.medicalonline.jp/library/index.php>)にて公開されることについて了承しているものとする.

10. 以上の投稿規程は, 必要に応じて学術委員会で変更できることとする.